

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

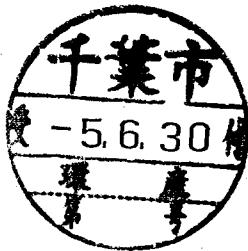
(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月26日

都道府県知事

千葉市長 神谷 俊一 殿



提出者

住所 千葉市美浜区新港22

氏名 山崎製パン株千葉工場

工場長 吉留 宏典

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043(246)7111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	山崎製パン株千葉工場
事業場の所在地	千葉市美浜区新港22
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類：製造業 中分類：食品製造業 小分類：パン・菓子製造業（パン製造業）
②事業の規模	前年度の製造品出荷額 400億円
③従業員数	約1,800名

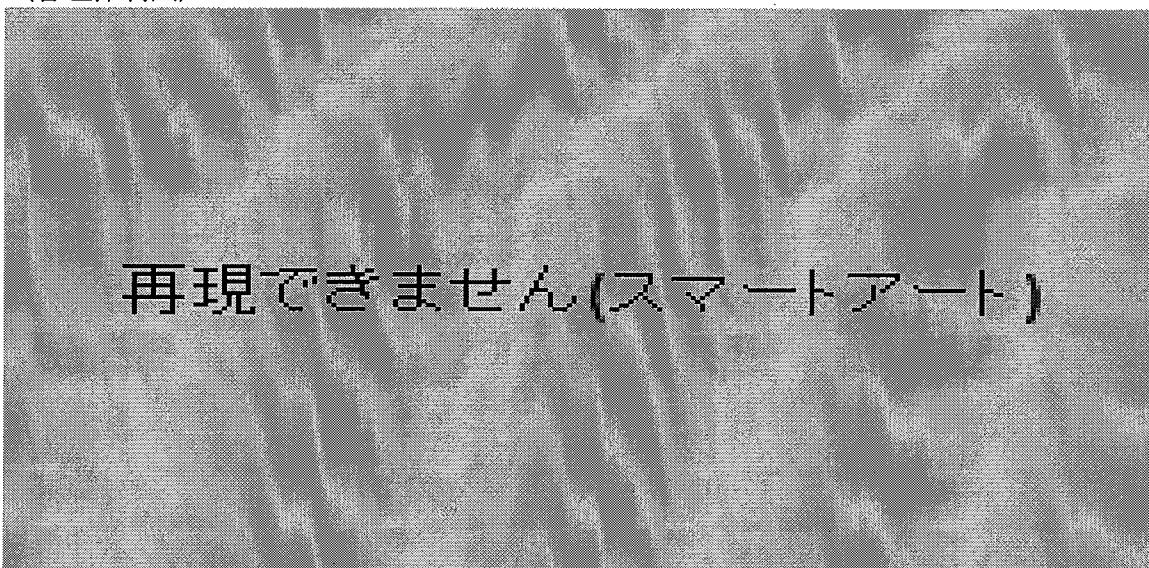
	④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照
--	-----------------	------

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t	t	t
(これまでに実施した取組)				
② 計画	【目標】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t	t	t

	(今後実施する予定の取組) ・製造工程でのムリ、ムラ、ムダを排除し、効率的な職場づくりをするため、全員参加の5S活動を実施する。 ・5S事務局として、毎月全ての部署を対象に5S交流会を開催し、取組み案件の意見交換を行う。
--	--

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 排出場所を日々確認し、各課へ分別状況について報告・教育を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属屑の更なる分別による有償化。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類	なし	なし
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	なし
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t

	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 製造ラインから発生する廃プラやリサイクルできない紙類については、自社の焼却施設にて焼却処分している。			
② 計画	【目標】	別紙の通り	
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 今後も継続して廃棄物の分別品目を増やし、焼却ゴミ削減を図る。 古紙、容器包装などの廃プラの分別を強化し焼却ゴミの削減を図る。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き埋立処分又は海洋投入処分する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】別紙の通り	
		産業廃棄物の種類	
		全処理委託量 t t	
		優良認定処理業者への処理委託量 t t	
		再生利用業者への処理委託量 t t	
		認定熱回収業者への処理委託量 t t	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 t t	
① 現状		(これまでに実施した取組) 出荷工程から生じた廃プラスチック類は、プラスチック製品として再生利用ができる委託業者に有価にて売却している。	

(第5面)

		【目標】別紙のとおり	
		産業廃棄物の種類	
		全処理委託量 t t	
		優良認定処理業者への処理委託量 t t	
		再生利用業者への処理委託量 t t	
		認定熱回収業者への処理委託量 t t	
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 t t	
② 計画			

	(今後実施する予定の取組)
※事務処理欄	

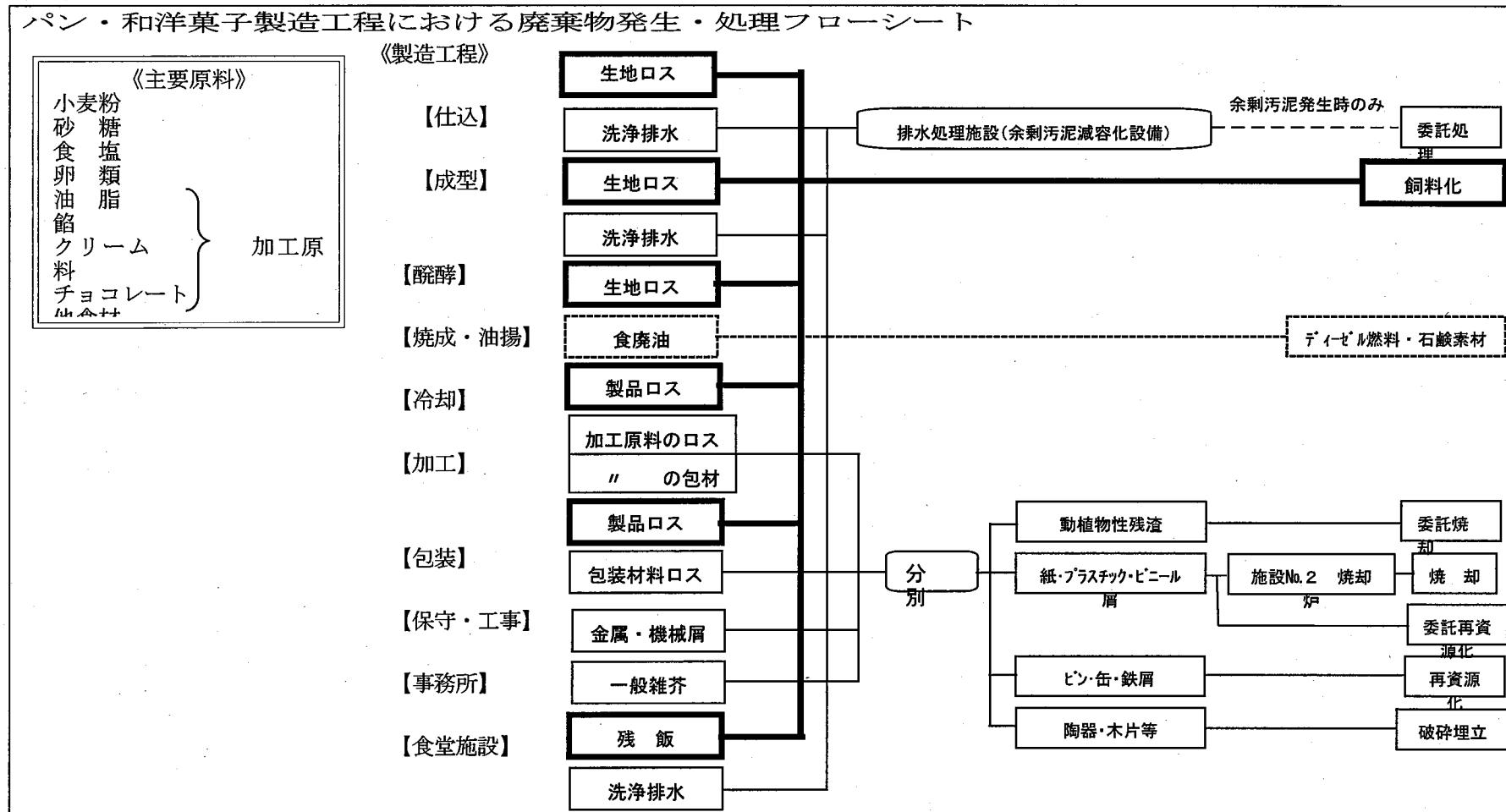
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙① 産業廃棄物の一連の処理の工程

製造業等

パン・和洋菓子製造工程における廃棄物発生・処理フローシート



備考

1. フローシートには、製造業では生産品目ごとに次の事項を記載すること。

- (1) すること。
- (2) と。
- (3) と。
- (4) と。

生産工程及び生産設備の名称。特定施設がある場合は、これを明示

生産施設に番号を付け、別紙1-1の生産施設名と対応させること。

処理施設に番号を付け、別紙5-4の施設名の番号と対応させること

原材料及び使用薬品の名称及びこれらの使用量

(5)

すること。

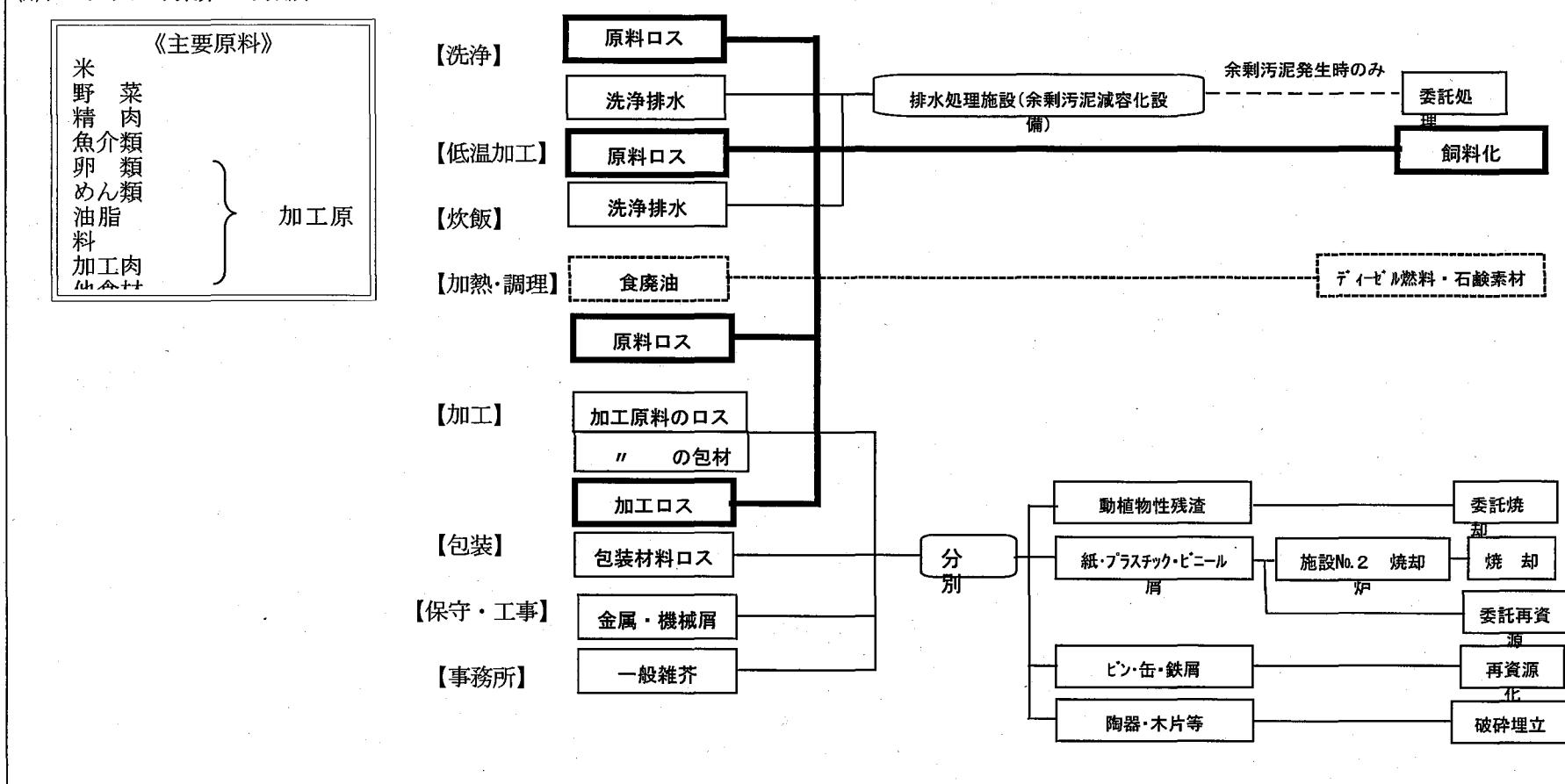
排水、排ガス、廃棄物の発生箇所は、それぞれ具体名を付けて明示

別紙② 産業廃棄物の一連の処理の工程

製造業等

調理・米飯生産工程における廃棄物発生・処理フローシート (生産設備No.4 ,)

㈱サンデリカ千葉第2事業所

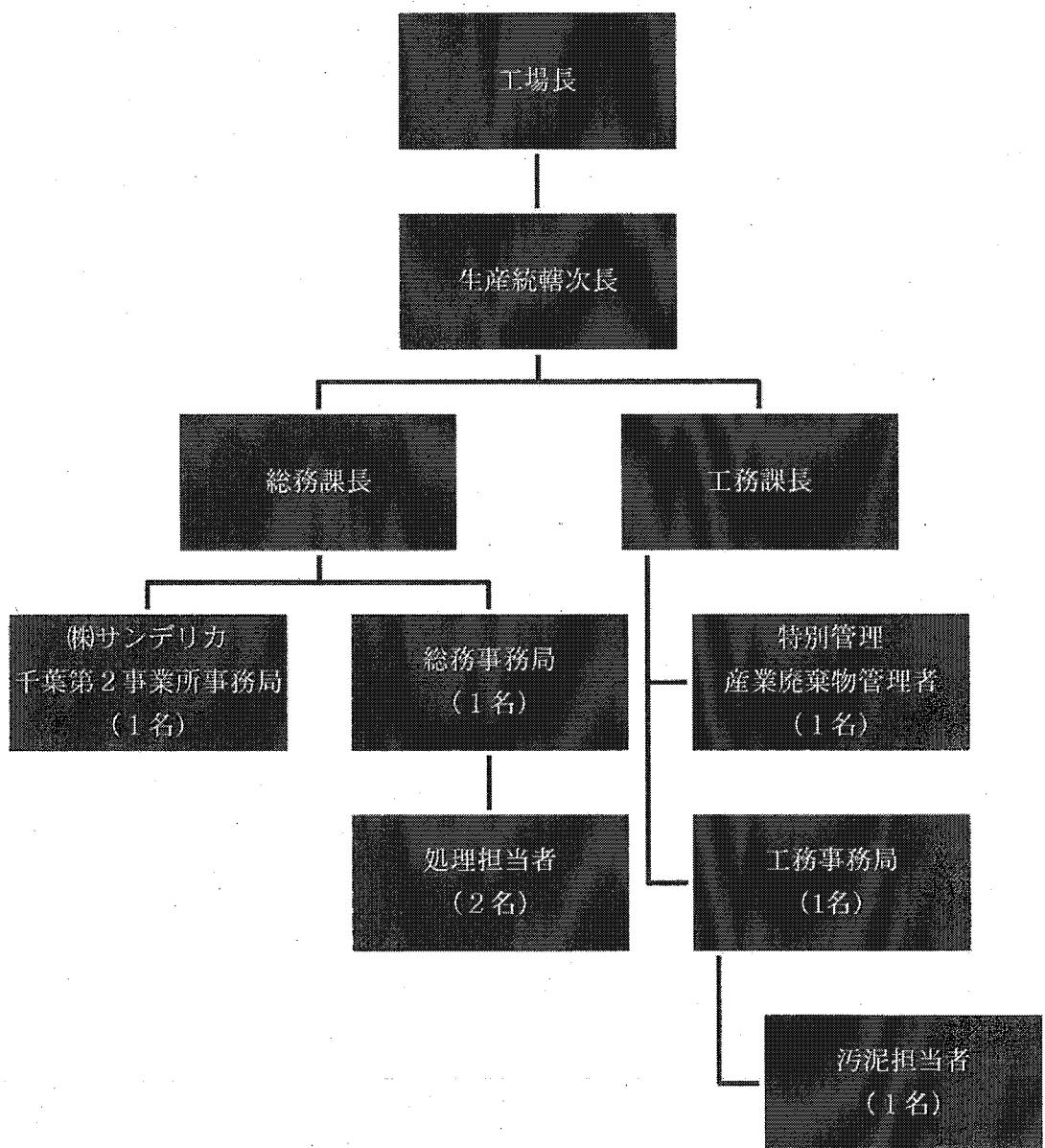


備考

1. フローシートには、製造業では生産品ごとに次の事項を記載すること。
 - (1) 生産工程及び生産設備の名称。特定施設がある場合は、これを明示する
 - (2) 生産施設に番号を付け、別紙1-1の生産施設名と対応させること。

- (3) 处理施設に番号を付け、別紙5-4の施設名の番号と対応させること。
- (4) 材料及び使用薬品の名称及びこれらの使用量
- (5) 排水、排ガス、廃棄物の発生箇所は、それぞれ具体名を付けて明示すること

別紙（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
【前年度（4年度）実績】												
①現状	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	排 出 量	316 t	811 t	17 t	6 t	657 t	5 t	218 t	1204 t	71 t	29 t	38 t
【目標】												
②計画	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	排 出 量	315 t	810 t	16 t	5 t	656 t	4 t	217 t	1203 t	70 t	28 t	37 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項												
【前年度（4年度）実績】												
①現状	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
【目標】												
②計画	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項												
【前年度（4年度）実績】												
①現状	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	830 t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量												
②計画	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類	t	t	t	t	t	t	t	t	829 t	t	t

自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量												
【目標】												
①現状	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	806 t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量												
②計画	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バカの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、74%等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車両）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	807 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
【前年度（4年度）実績】												
①現状	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バナの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、ワックス等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車輌）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
【目標】												
②計画	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バナの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、ワックス等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車輌）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項												
①現状	【前年度（4年度）実績】											
	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バナの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、ワックス等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車輌）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
全処理委託量	316 t	811 t	17 t	6 t	657 t	5 t	218 t	374 t	71 t	29 t	38 t	
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	316 t	81 t	17 t	6 t	649 t	5 t	218 t	t	71 t	29 t	38 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	37 t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	730 t	t	t	8 t	t	t	337 t	t	t	t	
【目標】												
②計画	産業廃棄物の種類	動物性残渣（バナの皮、鮮生地等）	動物性残渣（油脂、ワックス等）	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃油（車輌）	廃プラスチック（主に不燃ゴミ）	廃プラスチック（自社焼却関係）	廃酸	ガラス、コンクリート、陶磁器屑（蛍光灯含む）	金属屑
	全処理委託量	315 t	810 t	16 t	5 t	656 t	4 t	217 t	373 t	70 t	28 t	37 t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	315 t	81 t	16 t	5 t	648 t	4 t	217 t	t	70 t	28 t	37 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	37 t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	729 t	t	t	8 t	t	t	336 t	t	t	t	

誠光産業280.7

東亜7.8